



1次リーグE組

本田一撃 日本勝利



前半39分、松井のクロスを受け、先制
ゴールを決めた本田——越田省吾撮影

サッカーの世界カップ（W杯）第4日は14日、1次リーグE組の日本（世界ランク45位）はブルームフォンテーンでカメルーン（同19位）と対戦し、1-0で勝った。日本は前半39分にMF松井大輔（フランス・グルノーブル）の右クロス^{チェスカ}をFW本田圭佑（ロシア・CSKAモスクワ）が左足で決め、そのまま逃げ切った。日本は日韓共催の2002年大会を除いて勝ち星がなく、自国開催以外では初勝利となった。

日本

1 (1-0) 0

カメルーン